

アークフラッシュ施工された老人施設からは6年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

<<通販開始>> <http://homepage2.nifty.com/arc-clean/>

< ** > <http://www.arc-flash.co.jp>

の施工一覧の写真が更改されました。(3月22日)

<<インフルエンザ情報>>

世界保健機関(WHO)は21日、アゼルバイジャンで高病原性鳥インフルエンザへの感染が疑われた11人の検体を調べた結果、7人がH5N1型ウイルスに感染していたと確認した。うち5人が死亡、鳥インフルエンザによる死者は2003年以来、8カ国で103人に達した。WHOは、特にアフリカの紛争地域で難民や国内避難民など抵抗力の弱い人々に感染が広まらないよう警戒と監視を強めている。

WHOによると、鳥インフルエンザによる死者数は03年が3人、04年が32人、05年が41人。今年は3カ月足らずで既に27人が死亡。感染はアジアから中東・アフリカの広い地域に拡散している。

厚生労働省は21日までに、新型インフルエンザが国内外で発生した際に、患者の強制的な入院や就業制限などの措置が取れる「指定感染症」に指定するかどうかを判断するための基準を、国立感染症研究所と共同で作る方針を固めた。

昨年11月策定の政府の対策行動計画は、国内外で新型が起きれば速やかに政令で指定感染症とするよう規定。しかし、行動や就業を制約する指定を、ウイルスの感染力などに関係なく行うのは人権上好ましくないため、指定の可否を評価する基準を設けることにした。

基準の検討項目として感染力や患者の症状の重さ、死亡率、発生地などを想定している

23日の上海テレビによると、上海市に出稼ぎに来ていた地方出身の女性(29)が21日に死亡し、毒性の強い高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N1型)に感染した疑いがあると診断された。衛生省が確認中だという。確認されれば上海で初の人の感染死となる。女性がどの地方から来たかはわかっていない。

カンボジアの保健省当局者は23日、21日にプノンペンの病院で死亡した3歳の女児から高病原性鳥インフルエンザ(H5N1型)ウイルスを検出したことを明らかにした。世界保健機関(WHO)がさらに調べているが、最終的に確認されればカンボジアの鳥インフルエンザによる死者の発生は昨年4月以来で、5人目。

当局者によると、女兒は中部コンポンスプー州出身。鳥インフルエンザへの感染が疑われる家禽と接触した数日後、発熱や呼吸困難の症状を訴え、21日に入院したが死亡した。両親も発熱などを訴えているため、保健省は家族の検査も進めている。

<<施工後のユーザーの声>>

外資系サプリメントを扱う弊社では、「地球規模での安心・安全また体内環境・住環境を整えて病気にかかりにくいライフスタイル。」をテーマに活動しています。アークフラッシュはそのテーマを住環境の部分で充実させていただけるすばらしい技術だと思います。

多くの人々が毎日集うこのオフィスに、アークフラッシュを行うことで、自分たちの住む環境を自己責任の下で考えていく大切さを多くの人と語り合い、伝えてゆきたいと思います。

(株)Liebe 代表取締役 新海 恭佳志



<<施工報告>>



三重県津市紀州白炭共同組合(アークフラッシュ姫路)



兵庫県菊隆自動車(アークフラッシュ姫路)



犬鳴山老人ホーム(大坪仁の施工)



河村接骨院(ベロモンド施工)



北京のディスコの施工工事

*** 発行責任者:株式会社アークフラッシュ本部**

笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 honbu@arc-flash.com

1号～40号までを配信希望の方はメールにて申込ください。